

研究課題名：	急性虫垂炎に対する緊急手術と待機手術の比較に関する研究
研究機関名 所属（診療科等）：	研究事務局 さいたま赤十字病院 副部長 佐々木 滋 総合研究代表者 さいたま赤十字病院 副部長 佐々木 滋
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 副部長 佐々木 滋
研究期間：	対象期間：2019年 1月 1日 ～ 2020年 12月 31日 研究機関：2021年 3月 10日～2021年 7月 31日
研究の目的と意義：	急性虫垂炎に対する治療の中心は手術療法である。一方、近年では適切な抗生剤の使用により保存的治療や保存的治療後の待機的手術も可能となった。しかし、待機手術と緊急手術はどちらがいいのかという問いに対する明確な解答は得られていないのが現状である。そこで今後の治療の一助となるよう当院の現状を後ろ向き観察研究で解析・検討する。
研究内容：	上記期間中に急性虫垂炎の診断となった134人の患者を対象とする。 研究対象者基本情報として年齢、性別、共存症、既往歴、治療内容、病理学的結果、受診日、転帰、入院中に診療情報として得た生理的情報、血液学的検査情報、画像情報を利用する。 対象患者様より取得した上記診療情報を用いる、介入・侵襲を伴わない後ろ向き観察研究。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 外科 氏名：佐々木 滋 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111